

Q. 普通交付税が約10億円減少する中でのまちづくりは

A. 交付税の減少は後期計画に折り込んでいる



ここを聞きました

- 高梁市中期財政見直しについて
- 学童保育について
- 狩猟免許等の補助について
- 水道水源について

宮田 普通交付税について合併算定替が終了して一本算定になると約20・6億円削減されることなどから行革を進めてきた。第2次行革が昨年度で終了したが、今後はどうするのか。

市長 現在成果をまとめていくところであるが、扶助費の増大など新たな要因もあり、さらなる見直しが必要である。

宮田 今年は国勢調査がある。人口はどれくらいと想定しているのか。

市長 毎年500人ぐらい減少しているので、3万2500人ぐらいではないか。

宮田 人口減少は交付税に大きく影響する。減額はどのくらいになるのか。

市長 約2億円程度になると考える。

宮田 今年になって総務省は広域合併により行政サービスの経費が増えるものもあるとして、一本算定の見直しを行った。これにより減少額が20・6億円から8・2億円に圧縮されたが人口減で約2億円減少する。結果普通交付税は約10億円減少することになる。今後のまちづくりをどう考えているのか。

市長 新総合計画後期計画の立案時に、交付税が減少することは折り込んでいる。計画に基づいたまちづくりを進めていきたい。

Q. 「ゆ・ら・ら」についてゼロベースで考え直すのか

A. 議会の議決を原則として考える



ここを聞きました

- 学校給食による子育て支援施策について
- 図書館のCCCへの指定管理委託と高梁市立図書館指定管理者業務要求水準書について
- 旧朝霧温泉「ゆ・ら・ら」の場外馬券場転用のための売却取りやめについて

「ゆ・ら・ら」の今後について
宮田 「ゆ・ら・ら」の今後については議会からの提言3案について消去法で対応していくのか、あるいはゼロベースで考え直すのか。

市長 「ゆ・ら・ら」廃止の議決をいただいております。そのことを原則としてゼロベースで考えたい。

宮田 売却を前提としてゼロベースで考えるということか。

市長 議会の議決をいただいていることが前提であると申し上げた。

関係者との意見交換の場を
宮田 神原荘、グリーンヒル順正、吉備国際大学、岡山県、地元が同じテーブルについて考えることが必要ではないか。

市長 それも選択肢の一つかも知れない。どうすべきかは今の段階で判断していない。

第三者による検証を
宮田 神原地域での説明会において、これまでの「ゆ・ら・ら」に関わる事柄について第三者委員会を立ちあげて客観的な検証を行うべきという提案があった。市長、副市長ともに同意の旨回答されたが、どのような対応を行ったのか。

市長 検証するための組織はまだ設けていない。議会の議決があるので我々がそれを超えてどうこうということはない。今は全く白紙の状態、私に考えを示せと言われても出てこない。ご容赦いただきたい。

Q. 水道事業の大幅な値上げについて、市民に情報提供を

A. 水道経営審議会で審議いただいているが、年内には一定の方向性を示したい



ここを聞きました

- 上水道、簡易水道事業の統合について
- 森林資源活用について

上水道・簡易水道事業の統合について
森田 現在、上水道事業は健全経営が行われているが、簡易水道事業については一般会計からの繰り入れがないと経営ができない現状である。今後の事業統合という事になると料金も一本化することとなるがどのような検討をされているのか。

産業経済部長 平成19年度に統合計画を策定し、平成29年度に公営企業会計に移行するため、現在までに5回の水道経営審議会を開催し、水道事業の健全経営に向けてのシミュレーションと水道料金の検討を行っている。年内には一定の方向性を示したい。

森田 事業統合に伴い、基本料金の検討も進められることとなるが、

高齡化が進んでいる高梁市にとって、高齡者のみの世帯及び単身世帯の基本料金について検討が必要ではないか。

市長 基本料金についての検討は、現在水道経営審議会で審議いただいている。内容としては、上水道50%超、簡易水道32%程度で将来的には経営が安定するという事となっている。しかし、簡易水道事業については、中山間地域での事業で非常に厳しい状況が考えられる。また10立方メートル未満の使用世帯の基本料金についても考えなくては駄目だが、国へ向けても中山間地ならではの現状を申し上げ事業統合へ向けての特別の配慮を求めている。

Q. 空き家の活用は進んでいるのか

A. 活用のためのアンケートを実施中



ここを聞きました

- 教育行政について
- 駅前複合施設について
- 空き家の利活用について

利用者の利便性を考えた複合施設の建設を
石井 駅前複合施設の待合コーナーは吹きさらしの場所にある。これでは、十分な駅の機能回復とは言えないのではないか。

政策監 図書館の開館時間は中に入って待っていただけ。閉まっている時間には外で待つことになるが、乗り換えで長い時間待つことはないと思っている。

石井 現在駅を利用している人にアンケートを取ったりすることも有用ではないか。担当の思いも重要だが、それだけでは利便性にならないこともあると思う。利用者の意見も反映させた施設にしたい。

空き家の有効活用で市街地の活性化を
石井 前回質問した、高梁市の技術、伝統産業を継承していくための施設について進展はあるか。

市長 現在、高梁で自慢できるものや伝えたいもの、残したいものについて市民アンケートを取っている。12月までにまとめて、空き家を活用するたたき台にしたい。

石井 市街地の飲食店を活性化させるためには、市街地の居住人口を増やす必要があるのではないかと。高梁に住みたいが、地価が高くて引越せないと声を聞く。

市長 土地の活用には商工会議所や商工会の協力が不可欠。密に連携してやっていきたい。